



フードシステムソリューション フードセーフティジャパン フードファクトリー

NEWS Vol.2

発行元：フードシステムソリューション事務局
フードセーフティジャパン
フードファクトリー
〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2
大同生命霞が関ビル4階 アテックス(株)内
TEL(F-SYS): 03-3503-7319 TEL(FSJ): 03-3503-7827
TEL(F-F): 03-3503-7807
<http://www.f-sys.info>

「食」に関わる秋の専門展 過去最大規模で開催へ

本年9月、「食」の製造現場の課題解決に直結する専門展が東京ビッグサイトにて開催される。2020年の東京オリンピックピックに向け、HACCP制度化の動きが進むなか、「食の安全・安心」への来場者の関心はますます高まっている。その状況を受け、本年のF・SYS、FSJ、FFは過去最大規模での開催となる。

公式締切り後も、事務局には出展に関する問い合わせが連日寄せられており、事務局では会場の収容小間数を見直し、拡大した上で、可能な限り出展申込みを受け付ける。

活況の中食市場

設備導入の動き高まる

女性の社会進出や高齢化により、国内の中食市場は一貫して伸長傾向にある。それを受け、大手スーパーやコンビニエンスストアなどの惣菜工場・セントラルキッチンでは、設備増強の動きが目立っている。大量調理現場に携わる食品事業者をターゲットとしたF・SYSは、中食市場参入への重要な架け橋となりそう

だ。「昨年は惣菜工場関連の来場が多かった」と話す平野製作所がフードカッターを展示するほか、アラハタフードマシンは充填機を出展。また、エースシステムはスチームクッカーを、渡辺工業所が全自動焼き機を出展するなど、大量調理が必要となる設備・機器を展示する企業が増加している。(※出展企業一覧は中面参照)

次年度予算編成に最適な

「秋」開催

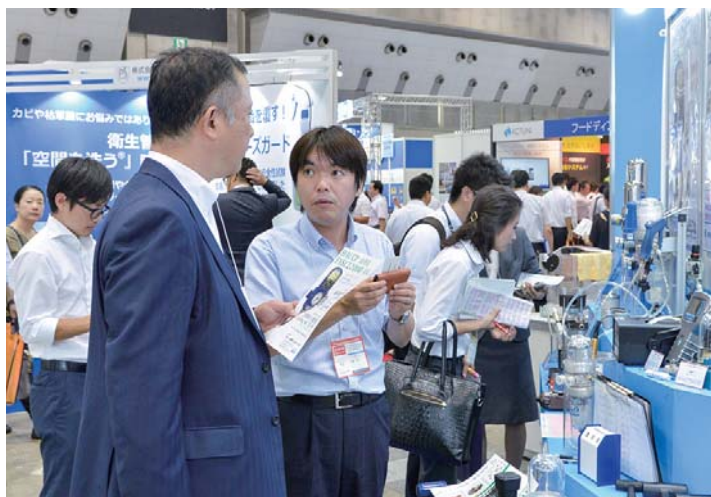
学校給食への販路開拓に絶大な評価を得ているF・SYSは、本年もAIHO、中西製作所、タニコー、日本調理機、フジマック、マルゼン、ホシザキなど、大手厨房メーカーが勢ぞろいする。専門機械メーカーから「大手厨房メーカーとの交流を目的に出展する」「自社製品の認知度を高める上でF・SYSは外せない」など、評価の声が多い。

いっぽう、病院施設の調理現場でも、現場の課題を解決する設備機器・資材に注目が集まる。シーガルが熱いままの食材を真空包装できる機械を提案するほか、エレクターが最新の配膳車を紹介するなど、病院・高齢者施設向けの提案も多岐にわたる。

設備導入のキーマンが多数来場 工場の新設・改修進む

昨今の食品市場では、消費者ニーズの変化に伴う製品の多様化が進む一方で、生産現場では人手不足の問題が深刻化。設備の自動化・効率化や、工場の集約化・再建の動きが高まっている。

こうした状況のなか、フードファクトリー(F-F)には同様の課題を抱えた食品メーカー・惣菜工場などの設備導入に関わるキーマンが毎年多数来場している。昨年の出展者からも「コンセプトが明確なため、目的意識の高い来場者が多かった」「専門知識を持った来場者が多く、業界のさまざまな意見が聞けた」「業界エグゼクティブの割合が非常に高い」などの声があり、品質管理と生産工務部門への訴求という点でも高評価



自治体特設ゾーン 出展者増す

出展者増す

F-F会場内の「自動化・ロボットゾーン」には伊藤忠マシントテクノスが初出展。他にも複数のシステムインテグレーターが出展を検討しており、エンドユーザーに直接提案ができる本展は、食品業界への新規参入を狙う企業にとってその足場作りには絶好の機会となりそう。

また、自治体の食品工場誘致も活性化しており、大幅に増加する。継続出展の栃木県や神戸市に加え、本年は新たに新潟県、宮城県、沖縄県、青森市などが食品工場・物流施設の誘致に力を入れる。

高まる衛生対策 最新のソリューションが集結

HACCP制度化に向け、より一層の衛生対策が求められる生産現場に対してもさまざまな資材が出揃った。衛生資材分野では、ミドリ安全や原田産業が本年も連続出展するほか、ショーワグローブ、ダンロップホームプロダクツなども新たに出品。クリーニング関連では白洋舎、双立が出展するほか、エレクターラックス・ジャパンがHACCP対応の洗浄機を紹介する。

設備関連でも初出展が多く見られる。スガネ工業が自社のサニタリー製品を食品工場向けに提案するほか、アネスト岩田が衛生環境や設備管理に対する次世代に向けた新たな製品を展示する。

食品・食材の衛生管理に対する意識が高まるなか、日立造船とインダはカト野菜の異物除去と品質管理を合同で提案。食品・食材に使用できる機能水関連では、クレオが大きく小間を増やしたほか、アクアシステムも増小間での出展となり、日本ガイシ、協和医療器が新規出展など、内容が充実しそうだ。

フードデイズフェンスゾーンには、本年も監視カメラをはじめ、入退室管理システムなどの「食の安全」を



残りスペースあとわずか 出展申込み最終受付中

出展申込み最終受付中

「これからの検討でも出展できるか」「展示内容を社内で最終調整している」など、申込み締切が過ぎた後も、多くの問い合わせが事務局に寄せられている。事務局では、「7月の出展者説明会に向け会場レイアウトを調整するため、至急連絡して欲しい。」としている。

出展者速報は中面参照



発行元：フードディストリビューション事務局

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2
大同生命霞が関ビル4階 アテックス(株)内
TEL:03-3503-7623

http://www.f-sys.info

国内唯一の「食品物流の専門展」 初開催に向け機運高まる

締切後も続々と寄せられる出展申し込み

本年9月13日(水)から15日(金)の3日間、東京ビッグサイトにて初開催される「フードディストリビューション」(主催は(一社)日本加工食品卸協会(一財)食品産業センター)。「食品物流」を商機と見込み、申し込みが相次いでいる。5月末の申込締切を過ぎてもなお、出展に関する問い合わせや申し込みが寄せられており、事務局では受け入れ体制を強化。1社でも多くの申込みを受けつける構えだ。

また、来場希望者からの問い合わせや要望も増えており、初開催へ向け各方面からの期待は高まっている一方だ。

食品物流業界に一石

課題解決を求める来場者

食品物流の根幹を成す「製・配・販」の各業界からは「冷蔵・冷凍倉庫対応の設備機材の導入」(大手食品製造業)、「人手不足を前提とした倉庫内作業の効率化」(大手食品卸売業)、「店舗卸作業の見直しと効率化」(食品小売業)など、ユーザーサイドの課題が浮き彫りになっている。物流改革が進む食品業界では、共同配送への切り替え、物流拠点の統廃合など、より効率的で安定した物流手段の確保へ向けた動きが加速。特に、大量かつ多様な食品を安定的に

配送するための「物流センター」が重要視されている。事務局には連日、「物流センターの作業効率化につながる設備・システムを見たい」(食品製造業)、「各社の展示内容をはじめ、マテハン、WMSなどシステム機器の最新情報を知りたい」(物流・倉庫業)など、「製・配・販」の業界関係者からさまざまな要望が寄せられている。なかには、「フレキシブル性のある倉庫のレイアウト方法と自動化の注意点について聞きたい」(食品製造業)、「コンパクトで有効な倉庫・流通フローを探している」(卸売・商社)など、明確な目的意識を持つ担当者も多い。

初回から想定を超える規模へ 多様なソリューションが集結

「食品を扱う物流センター」をフォーカスした本展には、日本の物流を支えるさまざまな企業が出展する。マテリアルハンドリングでは、業界大手のダイフク、村田機械が出展を決定。さらにトヨカネツソリユーシヨング、住友重機械搬送システムなどの出展がこれに続く。加えて、オムニヨシダがトラックへの自動積込装置やパレット自動交換機の活用手法を、また現場の作業負担低減をテーマに、西部電機がカゴ台車を、オムロンはロボットスーツを展示する。搬送分野では、食品業界に精通した日本パレットレンタルが出展を決めたほか、日建リース工業がGPS付きパレットを、千葉総業は紀文産業と共同開発した台車を展示する。また、マキテックは搬送機器と同時に製造工場の改善も提案する計画。産業車両では、飲料業界での実績をもつコマツリフトがバッテリー式フォークリフトの実車を展示し販路拡大を図る。システム分野では、東忠ソリューション、コムアソートが生産管理や出入庫・検品などの効率化を提案する予定。さらにリコーや寺岡精工も出展を決めるなど、業務改善に寄与する各社の展示にも注目が集まる。一方で施工案件が増す物流不動産では、大手外資系デベロッパーに続き大和ハウス工業も出展し、食品業界の新規開

出展者速報は中面参照

食品流通を取り巻く環境は、労働力不足による物流コストの増加、食品資材の多様化と拡大によって大きく変化してきてきた。食品業界を対象とした場合の対策は、他の業界と比べ温度管理や保存期間など、考慮しなければならない点も多く存在します。食品の物流センターは、より付加価値の高い倉庫であり、より高機能な物流センターといえます。

一般社団法人日

開催によせて

要望をもとにしたプログラムを策定・実施して参ります。協会会員はもちろん食品物流に関わる関係者にとって有益なセミナーを展示会と同時に開催し、物流センターを使う側から見た「これらの食品物流センター」を啓蒙し、業界関係者の問題解決につながる内容にしたいと考えております。

併せて、協会会員のみならず、関連団体にも幅広くご協力をお願いすることで、本展示会への来場動員に寄与するとともに、出展者と来場者のビジネス交流の促進に努めて参ります。



(一社)日本加工食品卸協会 専務理事 奥山 則康

企画委員長挨拶

昨今、食品業界では、各社による個別配送から、複数社による共同配送に切り替えるなど、物流の変革が進んでいます。そして政府でも、コンビニエンスストアにおけるセルフレジ促進のためのICタグの開発・普及を推し進めるなど、効率化に向けた取り組みも始まっています。「温度管理」「日付管理」が必須である食品物流では、今後さらなる効率化・合理化が期待される。提案を求める関係者

フォークリフト、WMS、3PL、物流不動産など、食品物流効率化に寄与する最新の製品・サービスが一堂に集結します。そして企画委員会で立案したセミナーも、食品物流をテーマとした必聴のプログラムとなるよう準備中です。来場する製・配・販の関係者との濃密な商談を通して、食品の物流効率化を促進することを目的とした本展の開催趣旨にご

賛同いただき、ご関係の皆様のご出展、ご来場を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



フードディストリビューション 企画委員長 東京理科大学大学院 教授 上智大学 名誉教授 荒木 勉

本展にはマテハンメーカーはじめ、パレット、

展示ホール内に設けるセミナーステージでは、食品物流をテーマに産学・官の第一線で活躍する有識者による講演を連日開催する。行政の視点やグローバル展開する大手ECによる最新情報の発信、「製・配・販」それぞれの立場からの知見交換などを予定しており、来場対象である食品卸売業、製造業、物流関係者にとって関心の高いテーマが多数企画されている。(事前聴講申込はWEBにて、8月中旬頃開始予定)

専門性の高いセミナー

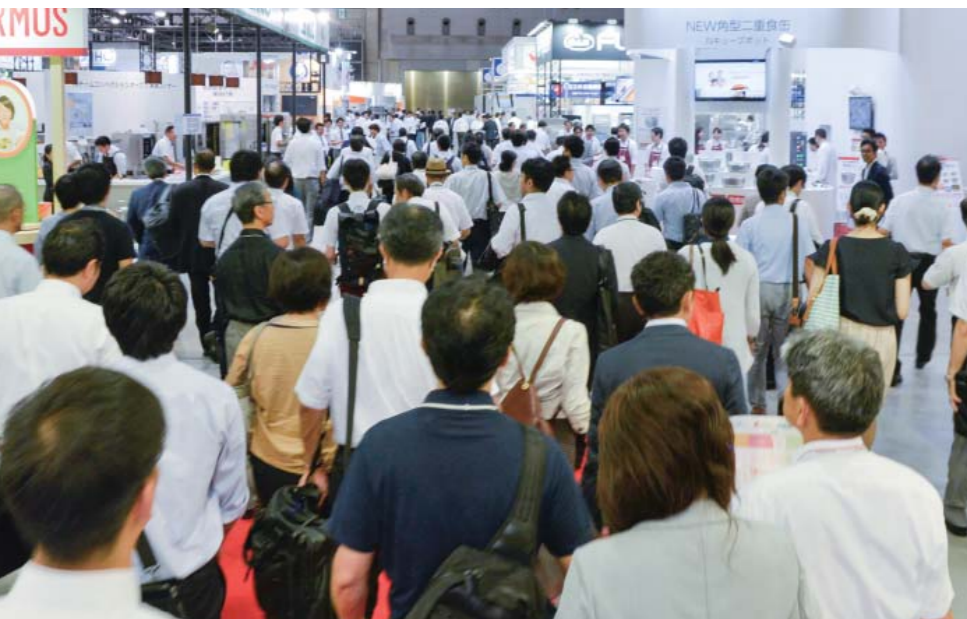
連日開催

展示ホール内に設けるセミナーステージでは、食品物流をテーマに産学・官の第一線で活躍する有識者による講演を連日開催する。行政の視点やグローバル展開する大手ECによる最新情報の発信、「製・配・販」それぞれの立場からの知見交換などを予定しており、来場対象である食品卸売業、製造業、物流関係者にとって関心の高いテーマが多数企画されている。(事前聴講申込はWEBにて、8月中旬頃開始予定)





F-SYS	スリーライン(株)	イシダ厨機(株)	大協技研工業(株)	(株)マブチ・エスアンドティー	(株)エリジオン	(株)東洋アクアテック	(株)ヤマダコーポレーション	大和ハウス工業(株)
(株)AIHO	(株)台和	エー・エム・プロダクツ(株)	大和サービス(株)	マルチ(株)	エンバイロ・ビジョン(株)	栃木県(企業局・土地開発公社)	(株)ユメールMJP	田中電気(株)
青山通商(株)	タカギ冷機(株)	(株)エクシールコーポレーション	高橋金属(株)	三浦電子(株)	沖縄県庁	栃木県土地開発公社	横河ソリューションサービス(株)	(株)千葉総業
(株)アクティブ・21	(株)高砂	(株)NPC	(株)ダン・タクマ	三井金属計測機工(株)	(株)キーエンス	中島工業(株)	FD	(株)寺岡精工
(株)アビー	(株)タス	(株)エムケー・サイエンティフィック	(株)ダンロップホームプロダクツ	ミツイワ(株)	絹川工業(株)	新潟県企業局	アイキュージャパン(株)	(株)東忠ソリューション
(株)アラハタフードマシン	ダック(株)	エレクトロラックス・ジャパン(株)	椿本興業(株)	ミドリ安全(株)	(株)KyoDo	ニチユ三菱フォークリフト(株)	アイコクアルファ(株)	トーヨーカネットソリューションズ(株)
イトヤ(株)	タニコウ(株)	大宮高圧(有)	DIC(株)	(株)モレーンコーポレーション	極東貿易(株)	日清エンジニアリング(株)	青森県 商工労働部 産業立地推進課	(株)苫東
エースシステム(株)	(株)タマチュウ	オムロンフィールドエンジニアリング(株)	ティーエムエルデ(株)	ユニテール(株)	(株)クボタ	日本精工(株)	旭川市企業誘致推進協議会	(株)ドライアイスサービス
(株)エービーシー商会	(株)中島製作所	(株)折兼	(株)テストー	(株)ラスカム	(株)グリーンプラス	日本環境科学研究所	(株)アメフレック	(株)トワード
(株)エムテートリマツ	(株)中西製作所	カシオテクノ(株)	(株)トウ・ソリューションズ	(株)Luci	(株)クローバー	日本水処理工業(株)	(株)イグアス	日建リース工業(株)
エレクトー(株)	(一社)日本エレクトロヒートセンター	(株)環境管理センター	(株)トミー精工	ワコン(株)	ケーアイ工業(株)	ニルフィスク(株)	(株)石井	(株)日東
オオイ金属(株)	日本調理機(株)	キクロン(株)	日産化学工業(株)	FF	ケルヒャージャパン(株)	(株)ハリマビシステム	インテック(株)	日本パレットレンタル(株)
(株)おぎぞ	長谷川化学工業(株)	(株)キャトルプラン	日本ハム(株)	IDECファクトリーソリューションズ(株)	神戸市	(株)日立プラントサービス	(株)遠藤照明	富士電機(株)
カセン産業(株)	(株)平野製作所	キュービー(株)	日本ガイシ(株)	アイリスオーヤマ(株)	(株)サンステーションシステムズ	(株)ピュアソン	オムニヨシダ(株)	(株)フレームワークス
(株)片岡製作所	(株)福井クラフト	(株)協和医療器	(一財)日本規格協会	青森県	三立機器(株)	富士化工(株)	オムロン(株)	プロロジス
北沢産業(株)	福島工業(株)	キョウワクリーン(株)	(株)白洋舎	青森市	(株)サンロード	フジ技研工業(株)	川田工業(株)	北海道千歳市
キッコーマンバイオケミファ(株)	(株)フジマック	国立(株)	原田産業(株)	青森中核工業団地企業立地推進協議会	三和建设(株)	(株)不二WPC	(株)紀文産業	(株)マキテック
(株)KyoDo	ホシザキ(株)	(株)クレオ	(株)バリュアブル・ライフ	(株)アドバンテスト	清栄コンピュータ(株)	BLYGOLD JAPAN(株)	(株)キューソー流通システム	三谷コンピュータ(株)
(株)コメットカトウ	(株)マルゼン	(株)小林製作所	(株)BML フード・サイエンス	(株)アリモト工業	(株)西部技研	ホーコス(株)	グローバル・ロジスティック・プロパティーズ(株)	村田機械(株)
サーモス(株)	三浦工業(株)	(株)坂井印刷所	(株)日立情報通信エンジニアリング	(株)あんじん	大成ファインケミカル(株)	(株)前田シェルサービス	コマツリフト(株)	メインマーク(株)
サムテック・イノベーションズ(株)	(株)ヤナギヤ	サニー・トレーディング(株)	日立造船(株)	アンドウケミカル(株)	(株)大洋アレスコ	(株)マスターマインド	(株)コムアソート	(株)リコー
サラヤ(株)	若泉漆器(株)	シーアンドエス(株)	ヒューマン・ネットワーク研究所	アンリツインフィビス(株)	高橋ベルト(株)	マツダエース(株)	(株)コンテックフォーユー	
三協エアテック(株)	(株)ワコウ	シーメンヘルスケア・ダイアグノスティクス(株)	(株)ファクトリー・クリーンシステム	伊藤忠マシンテクノス(株)	(株)タカヤ	(株)丸八	蔵王産業(株)	
三信化工(株)	(有)渡辺工業所	(株)ジェット	(株)フォーキスト	(株)イノベックス	(株)タナカペインティング	ミウラ化学装置(株)	(株)シーネット	
三和厨理工業(株)	FSJ	柴田科学(株)	富士フィルム(株)	(有)ウィングヤママグチ	中央設備エンジニアリング(株)	三鈴機工(株)	(株)ジャパンエニックス	
さんわファクトリー(株)	アクアシステム(株)	(株)シモン	(株)マザーツール	(株)ウェルシィ	(株)鶴見製作所	宮崎県	新千歳空港ロジスティクスセンター(北海道空港(株))	
(株)シーガル	アトム(株)	ショーワグローブ(株)	松尾電器産業(株)	(株)エーディエフ	(株)テクノエンジニアリング	(株)ミラクール	住友重機械搬送システム(株)	
島根大学	アネスト岩田(株)	スガツネ工業(株)	マックス(株)	エスケー化研(株)	(株)寺岡精工	(株)ミラック光学	西部電機(株)	
シンクピア・ジャパン(株)	アラム(株)	ゼニス羽田(株)	(株)松本日光舎	エステートレーディング(株)	(株)テレス	(株)ムラコシ	(株)太幸	6月5日現在
住ベテクノプラスチック(株)	(株)イシダ	(株)双立	真鍋工業(株)	NEC ファシリティーズ(株)	(一財)電源地域振興センター	(株)モキ製作所	(株)ダイフク	(50音順。共同出展、一部検討企業含む)



7月12日(水) 出展者説明会開催

7月12日(水)に東京都内にて出展者説明会を開催します。
 説明会では展示規定の説明に加え、会場レイアウトを一斉発表するため、
 現在事務局ではレイアウト作業を進めています。出展を検討中の企業の方
 は、至急下記事務局までご連絡ください。

お問い合わせ先 **F-SYS/FSJ/FF/FD 事務局**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命館が関ビル4階 アテックス(株)内
 (F-SYS)TEL:03-3503-7319 (F-F)TEL:03-3503-7807
 (F S J)TEL:03-3503-7827 (FD)TEL:03-3503-7623 E-mail: office@f-sys.info www.f-sys.info

■ 出展のご意向を下記ご記入の上、ご連絡ください。

● 展示会への出展について (該当箇所には☑を入れてください。)

- フードシステムソリューション (F-SYS)
- フードセーフティジャパン (FSJ)
- フードファクトリー (FF)
- フードディストリビューション (FD)

- 出展予定 () 小間 決定時期 () 月頃
- 出展検討中 () 小間 決定時期 () 月頃
- 詳細内容を知りたい (担当者よりご連絡いたします。)

FAX : 03-3503-7620 E-mail : office@f-sys.info

会社名	_____
部署・役職	_____
氏名	_____
住所〒	_____
TEL	_____ FAX
E-mail	_____

